

## 簡易入札（見積競争）公告

1. 簡易入札（見積競争）に付する事項  
耐圧ケーブル製作
2. 競争に参加する者に必要な資格に関する事項
  - ① 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所契約事務取扱細則第31条の規定に該当しないものであること。ただし、未成年者、被保佐人又は被補助者であって、契約締結のために必要な同意を得ている者については、この限りでない。
  - ② 簡易入札時において、国土交通省から指名停止処分を受けていない者であること。
  - ③ 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であり、官公庁、独立行政法人及び教育・研究機関等における本件に類する履行実績を有し、当所に対する適正な契約の履行が確保される者であること。
  - ④ 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして、国土交通省公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
  - ⑤ 入札者は、以下の要件を満たすこと。（8. の提出期限までに以下実績、環境が確認できる資料を事前に提出すること。）
    - 30MPa耐圧のケーブル製作実績があること。
3. 契約条項を示す場所  
〒181-0004 東京都三鷹市新川6-38-1  
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 総務部会計課契約係  
TEL 0422-41-3489  
FAX 0422-41-3242  
Mail kani\_keiyaku@m.mpat.go.jp
4. 簡易入札説明会を開催の有無 無
5. 簡易入札執行に関する説明事項及び仕様書の配付場所  
説明事項はHP掲載、仕様書は添付ファイルのとおり
6. 簡易入札執行に関する説明事項及び仕様書に対する質問の受付  
質問は、文書（書式自由。ただし、A4版とする。）により行うものとし、持参、郵送（ただし、受付期間内に必着のこと。）、FAX、Mailのいずれの方法でも可能とする。ただし、FAXの場合は着信を確認すること。なお、文書には、回答を受ける窓口の部署、氏名、電話及びFAX番号、電子メールアドレスを併記すること。
  - ① 担当部署 3. と同じ
  - ② 質問の受付期間  
令和4年11月25日（金）10時00分から  
令和4年11月29日（火）16時00分まで  
（持参の場合は、期間中の土・日・祝日を除く毎日の10時00分から16時00分まで）
7. 見積書の提出方法、提出先及び提出期限（※必ず見積書の原紙を提出すること）  
提出方法：簡易入札執行に関する説明事項による。  
提出先：3. と同じ  
提出期限：令和4年11月30日（水）12時00分まで
8. 2. ⑤の実績に係る提出期限  
提出期限：令和4年11月28日（月）16時00分まで  
なお、見積書の提出は、2. に掲げる競争に参加する者に必要な資格に関する事項を全て満たすことを前提とし、確認のためのヒアリング若しくは資料提出等を求める場合があるので、その場合に対応できる体制であること。
9. 簡易入札保証金に関する事項  
免除
10. 見積書の無効  
本公告2. に示した競争参加資格の無い者が提出した見積書及び見積競争に関する条件に違反した見積書は無効とする。
11. その他
  - ① 契約保証金に関する事項 免除
  - ② 見積競争の結果、予定価格以下の見積書の提出がなかった場合は、7. に掲げる提出期限までに見積書の提出があった者から見積書の提出を求め、再度の見積競争をする。  
再度の見積競争をもっても予定価格以下の見積書の提出がなかった場合は、7. に掲げる提出期限までに見積書の提出があった者から、見積書を再々度の提出を求めることがある。

令和4年11月24日

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所  
契約担当役 海上技術安全研究所長 安部 昭則（公印省略）

※本件に関するお問い合わせ先  
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 総務部会計課契約係

## 仕 様 書

### 1. 件名及び数量

耐圧ケーブル製作 一式

### 2. 概 要

本件は、高圧タンクで実施する耐圧試験においてひずみゲージの信号を高圧環境下から大気側に取り出すための耐圧ケーブルの製作に関するものである。

### 3. 仕 様

以下の仕様を満たすこと。

- (1) 当所が支給する 8 個の 2 線式ひずみゲージから出るリード線 16 本を、30MPa 対応の SubConn 水中コネクタ 1 個から延ばした水中側リード線にはんだ付けすること。本仕様書では、はんだ付け部から水中コネクタまでを総称して耐圧ケーブルと呼称する。
- (2) はんだ付けした部分は絶縁処理を施し、30MPa に加圧された状態ではんだ付け部に浸水しないようにモールドすること。
- (3) 耐圧ケーブルを、当所の高圧タンクの蓋の裏側に取り付けるためのフランジ（以下、接続用フランジ）を付属すること。当該フランジは上述の SubConn 水中コネクタをねじ込んで接続でき、水中コネクタの大気圧側リード線を高圧タンクの蓋の貫通穴をとおして大気側に引き出し、ひずみゲージから出力される信号を取り出せるような構造とすること。なお、大気圧側リード線は、本仕様書には含まれない。
- (4) 接続用フランジは 30MPa に耐えられる構造とすること。
- (5) 水中側リード線の長さは、はんだ付けした部分から接続用フランジまでの距離が 3m 以上となるようにすること。
- (6) 耐圧ケーブル全体の構成及び接続用フランジの形状を別紙 1「耐圧ケーブル概略図」及び別紙 2「接続用フランジ概略図」に示すので参照すること。製作前に一度、監督職員と打合せを行い、詳細を決定すること。
- (7) ひずみゲージは 2022 年 12 月 21 日までに当所より支給する。

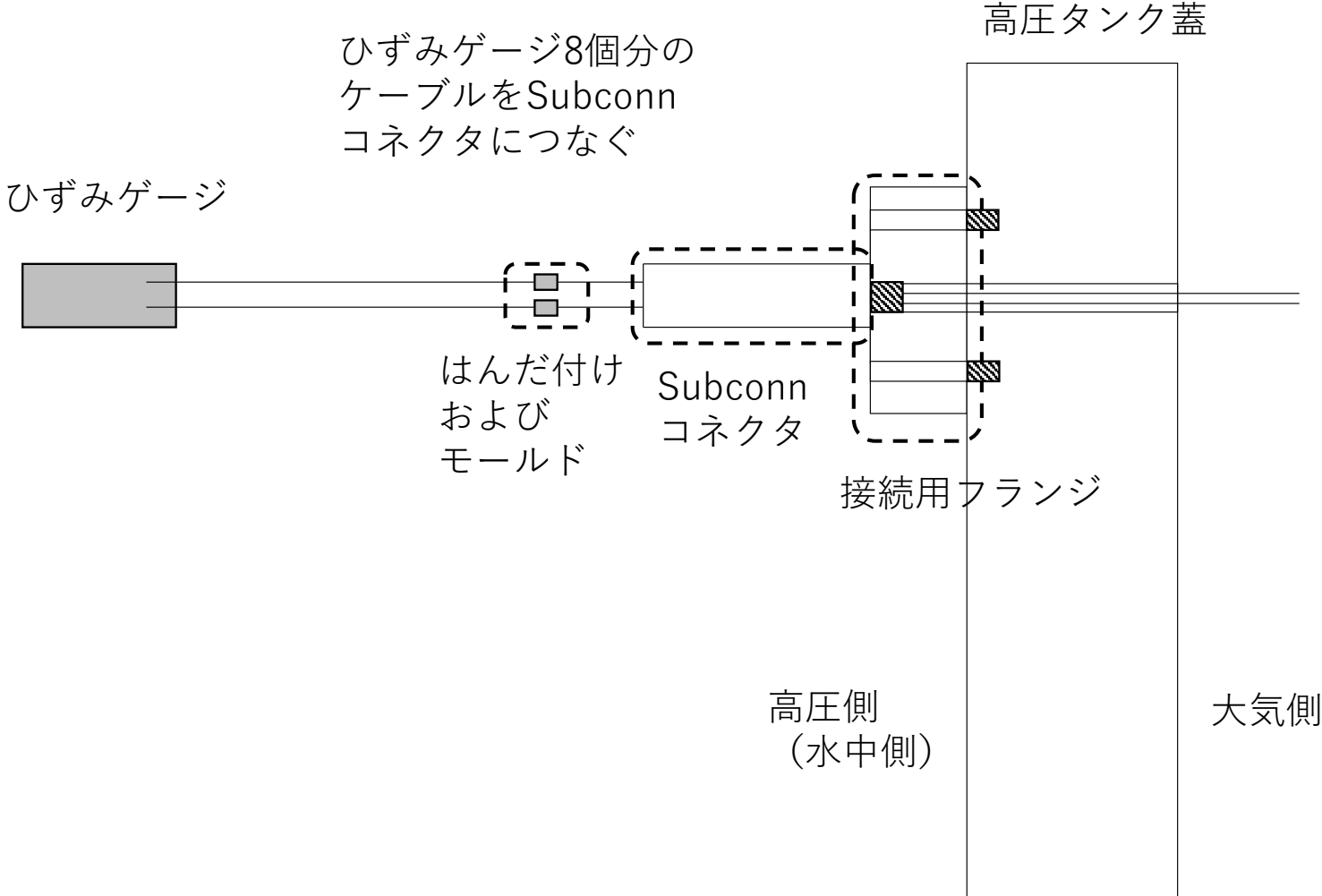
4. 納 期 令和 5 年 1 月 13 日

5. 納 入 場 所 東京都三鷹市新川 6-38-1  
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所  
海上技術安全研究所 海洋環境保全総合実験棟 深海水槽

6. 監 督 監督職員が必要と認める事項について適宜監督を行う。  
監督職員：海洋開発系深海技術研究グループ 高野慧

7. 検 査 納入後、検査職員が仕様に基づき検査を行う。
8. 保 証 今年度内に、試験実施時に発生した使用者の責によらない損傷・不具合等については、無償で修理・交換すること。
9. そ の 他
  - (1) 本仕様書について疑義の生じた場合は、監督職員と協議の上、その指示に従うこと。
  - (2) 工期に関しては、監督職員と協議の上、その指示に従うこと。
  - (3) 本仕様書に記載のない事項に関しても、使用上当然必要とされるものについては、請負人の負担において追加・修正すること
  - (4) 当所に来所する際には、必ず正門横守衛所にて記帳の上、所内証を受領し掲示すること。  
また、退所時は所内証を守衛所に返却すること。

### 耐圧ケーブル概略図（全体構成）



接続用フランジ概略図

